

青森県南部、岩手県北部をエリアとするデーリー東北の連載記事「トップ語る」というコーナーに、お恥ずかしながら小生に取材いただきデッカク掲載いただきました。「認定NPO法人カシオペア市民情報ネットワーク」理事長として、これまでの活動について思いの丈を語らせていただきました。その中に「経営哲学・理念」について聞かれたのですが、様々考えた末に出てきたのは、フクタで掲げる理念「人の心、山の心、石の心、大切に」から「心を大切に」としました。「カシオペア市民情報ネットワーク」の事業は、コミュニティーFM放送の運営で、ラジオは顔は見えませんが、なぜか心は見えるんです。同じパーソナリティーでも、「今日は元気だなあ」とか「今日は何かあったのかなあ」とか声だけなのに敏感にリスナーは感じ取ります。会社経営でも同じで常に気配りをし、働く社員の心、買っていただくお客様の心、地域に対する心、について「心を大切に」していかなければと思っております。様々な事業は手掛けておりますが、根っこは同じ「心を大切に」ではないかと改めて思った次第です。



入浴、睡眠、運動、読書等々、意識して自分なり
のスイッチオフの時間を取る工夫をしましょう。
私たちが砕石業はこれから年末までが繁忙期と
なりますが、忙中閑あり。忙しい中にもリラ
ックスしたゆとりの時間が欲しいものです。



衛生週間

10月1日から第69回全国
労働衛生週間が始まります。



秋景五選

芸術の秋



NHKホールでN響のシベリウスプログラム公演を聴いた。ここで国民的行事「紅白歌合戦」が開催されているのか！とか、パイプオルガンがある～とか、でかい！とか、ロビーでは軽食やワインまで売ってるんだ。商魂たくましいことよとか…雑念が入り乱れて芸術を堪能するに至らなかった。

じゃごたろの悲しさよ。

生物の秋



事務所前で見たとの昆虫が死んでいた。新種発見かと思いきや、調べたらカマドウマ（便所コオロギ）とハリガネムシであることがわかった。さらにミミズのようなハリガネムシはカマドウマに寄生して成長し、時期になるとあるたんぱく質を放出し、水辺へ寄生主を誘導してしまうのだそう。身も心も操られ、もてあそばれたカマドウマの悲運と無念。察するに余りある。

祭の秋



堀野地区は今年、武内神社の社殿と神輿が完成し、例年になく祭に力が入った。好天にも恵まれ、神輿のお披露目には最高であった。完歩した子供たちの姿が印象的である。

山の秋 その1



サツパ沢工区のとっぺんでは表土処理の真っ最中。土ばかりと思いきや、こんなものが出てきました。不思議ですね。

安でsite

～ エネルギーを考える ～

石油製品の高騰が続いている。主因は原油高である。先日GTL燃料なるものがあると聞いた。天然ガスの分子構造を組み替えて作る液体燃料である。性状は軽油と同等で、不純物を含まないので環境にやさしいクリーンな燃料である。価格も最近の原油高により実用を検討できるレベルになってきた。弱点は、製造時にCO2の排出が多いこと、ガスから液体に変換するときに40%程度のエネルギーロスが発生することである。しかし、150円の軽油が当たり前になり、ディーゼルエンジンにアドブルーの添加が当たり前になってくれば何らかの策を講ずる必要が来るであろう。砕石の製造、運搬には膨大なエネルギーを必要とする。そして、エネルギー消費に比例したコストがかかる。その時の選択肢の一つにGTL燃料が挙げられるのかもしれない。エネルギーは燃料も電気も火薬も、残渣を生じ、ごみの山ができるわけではない。仕事の成果が残るだけである。成果を適正に評価する社会にしていきたいものである。

山の秋 その2



ある日、くっきりとすっきりと虹が出た。日本では虹は七色あることになっているが、きれいな虹でも実際は判別が難しい。虹の色数は世界各国2色から7色とさまざまである。どうでもいい雑学であるが、日本では、「赤、橙、黄、緑、青、藍、紫」となっている。